

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月11日

計画の名称	門真市公共下水道事業計画(重点計画)												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	門真市												
計画の目標	快適に暮らせる生活基盤の整備を進めるため、中部排水区の主要な管渠の整備を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,616	A	3,616	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	公共下水道における下水道整備人口普及率を85.9%(H27)から94.2%(H31)に増加させる。			
	公共下水道における下水道整備人口普及率	86%	92%	94%
	下水道整備区域内人口(人)/行政人口(人)(人口124,111人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（ 合流）	新設	中部排水区管渠築造工事	Φ1500mm～Φ350mm L=7,600m	門真市	■	■	■	■	■	3,616		—
											小計						3,616		
											合計						3,616		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

門真市で実施

事後評価の実施時期

令和4年度

公表の方法

門真市ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

公共下水道整備により下水道整備人口普及率が10.0%増加し、生活環境の改善及び水質保全を図ることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

下水道整備人口普及率が95%を超え、概成しているため、残りは浸水対策として公共下水道の整備を進めていく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	94%
	最終実績値	96%
		目標を達成できた。

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月11日

計画の名称	門真市公共下水道事業計画（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	門真市												
計画の目標	快適に暮らせる生活基盤の整備を進めるため、西部排水区の主要な管渠の整備を目指す。 第一排水区の下水道施設に起因する、事故の未然防止およびLCCの最小化を図る。 大規模地震の発生に際し、下水道施設の機能障害やその影響を最小限にとどめるような対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,320	A	1,318	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.15	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	公共下水道における浸水対策整備率を81.6%（H27）から87.4%（H31）に増加させる。			
	公共下水道における浸水対策整備率 整備完了済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（ha）（計画面積1,213.45ha）	82%	86%	87%
2	第一排水区内の公共下水道管渠における、長寿命化対策達成率を0.0%（H27）から100.0%（H28）に増加させる。			
	第一排水区内の公共下水道管渠における長寿命化対策達成率 長寿命化対策済みの管渠（m）/長寿命化対策を実施すべき管渠（m）（管更生110m）	0%	100%	100%
3	第一排水区内の公共下水道マンホール蓋における、長寿命化対策達成率を20.0%（H27）から100.0%（H30）に増加させる。			
	第一排水区内の公共下水道マンホール蓋における長寿命化対策達成率 長寿命化対策済みのマンホール蓋（箇所）/長寿命化対策を実施すべきマンホール蓋（箇所）（マンホール蓋250箇所）	20%	80%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（ 合流）	新設	西部排水区管渠築造工事	Φ1650mm～350mm L=2,600 m	門真市	■	■	■	■	■	1,193		—	
		下水道長寿命化計画																		
	A07-002	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（ 合流）	改築	第一排水区長寿命化工事	管更正110m、マンホール蓋2 50箇所	門真市	■	■	■	■		47		策定済	
		下水道長寿命化計画																		
	A07-003	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（ 合流）	改築	下水道総合地震対策事業	計画策定・耐震診断・測量設 計	門真市					■	■	59		策定済
		下水道総合地震対策計画																		
	A07-004	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（ 合流）	改築	ストックマネジメント計 画	計画策定	門真市					■	■	19		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																		
												小計						1,318		
												合計						1,318		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（ 合流）	改築	下水道BCP策定	計画策定	門真市					■		2		策定済
		下水道施設の地震対策事業に併せて下水道BCPを策定することにより、災害対策効果を向上させることができる。																		
		下水道総合地震対策計画																		
											小計							2		
											合計							2		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

門真市で実施

事後評価の実施時期

令和4年度

公表の方法

門真市ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

公共下水道における浸水対策整備率が7.5%増加したことで、浸水被害の低減が期待できる。
長寿命化計画に基づく第一排水区内の公共下水道管渠について本計画における目標値を完了し、下水道施設に起因する事故の未然防止およびLCCの最小化が図れた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

浸水対策事業について、今後も公共下水道の整備を進めていく。
今後も総合地震対策計画、ストックマネジメント計画に基づき管路の耐震化及び改築更新を計画的に行う。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	87%
	最終実績値	89%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%